

同窓会報 白百合

〈 題 字 〉
元仙台白百合短期大学教授 保井明子
〈 発 行 〉
仙台白百合女子大学同窓会
同窓会事務局 仙台市泉区本町6番1号
同窓会事務局直通TEL・FAX(022) 372-3595
仙台白百合女子大学
TEL(022) 372-3254
FAX(022) 375-4343
〈 印 刷 〉
ハリウ コミュニケーションズ

No.
49

発行 2020年4月30日

同窓会総会に出席して

英語科6回生 渥美 美恵子

第51回同窓会総会は、2019年6月2日(日)に仙台ロイヤルパークホテルにて開催されました。

今年は家政科27回生と英語科6回生が短大を卒業してから25周年を迎え、同窓会より記念品を頂戴いたしました。心より御礼申し上げます。

遠方から参加した同級生もおり、25年の空白を感じることなく思い出話に花を咲かせ、時が経つのを忘れる会でした。

総会では、将棋棋士九段第40期名人で本学客員教授でもある加藤一二三先生の講演を拝聴し、とても感銘を受けました。棋士としての歩みについて、キリスト教の信仰が今の活動の土台になっていることなど、色々なエピソードを交えて持ち前のトーク術で話され、あっという間に時間が過ぎていきました。

記念撮影の後、テーブルを囲みながら先生方や同期生と歓談し、私は元職員でもあったので、約19年ぶりに職員の方々とも近況報告したり写真撮影したり、とても懐かしく感じました。総会の最後に全員で校歌を斉唱し、久しぶりに歌う校歌に昔の思い出が次々とよみがえり胸が熱くなりました。

今年は人数が集まらず、例年行っている同期会は開催できませんでした。総会の後、名残惜しかったのでホテルのラウンジでお茶を飲みながら小さな同級会をし、思い出話の続きを楽しみました。来年は、ぜひ多くの方に同窓会総会に参加していただきたいと思います。

最後に、総会開催にあたって、ご尽力くださいました皆様に感謝を申し上げますと共に、母校の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。



第52回 同窓会総会

期日：2020年6月7日(日)
会場：仙台ロイヤルパークホテル
お申し込み方法など、詳細につきましては案内チラシをご覧ください。

ローマ教皇、38年ぶりの来日

教皇フランシスコが来日し、フィーバーが起こったことは記憶に新しいことと思います。東京ドームのミサはチケットが手に入らず、中に入れなかった人たちもたくさんいました。記念グッズはすぐに完売しました。本学からも教員と学生からなるグループが参加しました。

短期間に長崎、広島、東京を訪問し、その間に被災者と会い、ミサを行い、政府関係者や要人と会った教皇は、核兵器廃絶を訴えました。歴史的な声明です。核兵器の悲惨と悲劇は、これまでの教皇も言及したことです。しかし、核兵器の廃絶はそこから一步踏み込んだ声明です。それは間接的ながらも、核兵器保有国への批判となるからです。それにはアメリカ、ロシア、中国、フランス、イギリス、インド、パキスタン、北朝鮮が含まれます。自ら保有はしないが、アメリカが核兵器を配備している国にはドイツ、イタリア、オランダ、ベルギー、カナダ、ギリシャ、トルコがあります。今回の教皇の訴えは、多くの国の政策に異議を唱え、そこに住むカトリック教徒に考察を促すものとなるでしょう。

教皇来日が準備されるなか、日本から教皇に届けられ

仙台白百合女子大学 学長
同窓会名誉会長

矢口 洋生



た写真があります。第2次世界大戦時に米軍の従軍カメラマンだったジョー・オドネルの写真、「焼き場に立つ少年」として有名になったものです。それは、原爆投下後の長崎で、死んだ弟を背負って火葬場に来た一人の少年を写したものです。火葬される弟を見つめる少年の唇には血が滲んでいた、とオドネルは証言します。この写真を、教皇は「戦争がもたらすもの」、戦争の本質を表す写真と紹介しています。

この写真を教皇に届けたのは、南相馬市に住んでいた佐々木孝氏です。佐々木氏はスペイン思想の研究者で、清泉女子大学の元教授です。縁があって、本学は佐々木氏からは著作一式を寄付いただき、また、カトリック研究所の講演に来ていただく案もありました。しかしそれが実現する前の2018年12月に、佐々木氏は亡くなってしまいました。本学と縁があった東北在住の佐々木氏から教皇に写真が渡り、その写真を教皇が全世界に紹介し、来日時には核兵器廃絶を訴える。平和へ向けての、目に見えないうねりを感じさせられる、そのような教皇の来日でした。

同窓生の皆様、ごきげんよう!!

今年の春は例年より暖かく梅の花も桜の開花の便りもはやくから耳に致しました。が、一方ではコロナウイルスの影響で普通に過ごしていた事がストップし…さまざまな所で弊害が起き問題が解決するのは何時になるのか、と不安になってしまう状況が続いています。

昨年6月2日(第一日曜日)に開かれました仙台白百合女子大学同窓会総会には大勢の皆様方に御出席をいただきましてありがとうございました。総会后、本学の客員教授でいらっしゃいます加藤一二三先生に講演をお願いし、東北で唯一のカトリック女子大学である事を交えて楽しい有意義なお話をさせていただきました。講演の後には御一緒にお写真なども撮らせていただいたり、お人柄がにじみ出る温かい対応に皆様方感激していらっしゃる様子でした。御参加いただきました方々は同窓生の方々との出会いは勿論の事、とても心温まる良い時間を持つことが出来ました。と言っていただきまして役員一同嬉しく思っております。

私を訪れた事のある東京白百合女子大学の校内にクララ館が建っておりその中に当時学長でいらしたメール・クララ(三島初江)先生のメッセージがかかげられています。“真・善・美をめざして”というタイトルで女子の大学教育の重要性を示してあるのですが、“真理の前に過ぎることのない善、善の実りなる美に向かって、当初か

仙台白百合女子大学 同窓会会長
家政科1回生

渡邊 博子



らつづられてきたこの行進は永遠につづけられなければならない”とあります。メール・クララは学長退任後、学校法人白百合学園の理事長になられた方で、「白百合の精神は先生方のご指導のもと、私達一人一人が真のカトリック的ヒューマニズムを体得して自分に与えられた未知数の将来・理想の姿を実現するために十分に自己を発見し、世の荒波をこぎぬけるばかりでなく社会をリードして、その正常な発展に貢献する能力を養うことができるようにする事」とあります。その様な白百合の精神のもと教育を受けてきた私達です。この事を忘れず自分の置かれた場所(立ち位置)で一生懸命頑張って生き抜きなさいと教えて下さっていると思います。それは来日されました教皇フランシスコの教えにも重なって感じ取られました。

最後に、このたびは、新型コロナウイルスの影響で学位記授与式も開催されず併せて同窓会入会式も中止となり残念な事ではありますが、新入会員222名の方々には入会記念として同窓会入会式を行う予定で準備しておりました式次第と新幹事の方々の名簿、記念品をお渡しし入会式に代えさせていただきます。これからも収束するまでさまざまな変更が余儀なくされてくる事と思いますが、同窓会役員一同、心をつなげて同窓会運営に努力してまいりますので宜しくご協力の程をお願い申し上げます。

Yukata day

グローバル・スタディーズ学科4年(2019年度 学生会会長) 晴佐久 彩乃

同窓生の皆様、こんにちは。

2019年7月5日(金)に第3回 Yukata day を開催いたしました。

Yukata day は2017年に矢口学長によって発案され、学生会が中心となり2019年で3回目の開催となりました。

Yukata day は、留学生に七夕などの日本の伝統文化を体験してもらうこと、本学の学生・教職員が日本人として自らの伝統文化を楽しむこと、また、Yukata day を通して本学内での交流を深め大学を活性化促進すること等を目的として企画されました。

このYukata day は、学生・教職員が1日を日本文化である浴衣を着て過ごす日となっております。

昔はよく着られていた浴衣ですが、現在では夏祭りなどのイベントの時などしか着られていません。普段浴衣を着る機会が減った今、Yukata day は浴衣を着ることのできる貴重な文化的経験の1つではないかと思っております。また、本学は留学生も多く、Yukata day のようなイベントは留学生にとっても日本文化を体験できる貴重な機会だと思います。

今年のYukata day は、今までで1番多くの方々に浴衣

を着て頂きました。そして、浴衣で講義に出席する姿は、年に一度の恒例行事となりました。また、今年も浴衣を着て頂いた特典としてアイスをプレゼント。さらに、仙台白百合オリジナルうちわを配付致しました。当日は仙台白百合女子大学の普段とは一味違った雰囲気、講義終了後行いました花火大会は遅い時間にも関わらず、例年よりも多くの学生に参加していただくことができました。

Yukata day を通して、私自身も企画・運営することの大変さを学びました。私1人ではやり遂げられなかったことも、学生会役員の皆さんの協力のおかげで無事やり遂げることができました。大変だったからこそ、Yukata day に多くの学生、教職員の皆様に参加して頂き、とてもやりがいを感じました。

ぜひ、来年、再来年もこのYukata day が引き続き開催されることを願っています。

最後に、Yukata day を開催するにあたり、着付けのご指導等にご協力頂きました同窓会事務局の皆様にご礼申し上げます。



ボランティア活動

心理福祉学科 准教授 郡山 昌明

最近、東日本大震災や熊本の地震、北海道胆振東部地震、西日本の豪雨災害、そして台風15号・19号による水害など多くの自然災害が起こっています。その状況は、新聞やテレビから活字や映像で私たちに伝えられます。その時に同じように伝わってくるのが、団体か個人を問わず多くの災害ボランティア活動です。その土地に縁がある人もない人も、全国から被災地に集まり復旧や復興支援を行っている光景をよく目にするようになりました。

私たちの大学でも、これらの自然災害に対して微力ながらも何とかその地域に住んでいる方々の力になればと思います。有志により災害ボランティア活動を行っています。

直近では、2019年10月の台風15号および19号による災害で、1週間後に被災地の社会福祉協議会にタオル(水害にあったので、床や家財を拭くためのもの)や少量でしたがマスクや軍手なども届けました。災害が起きるといつも思うのが、「今の自分に何ができる?」ということです。テレビや新聞から得られる情報をもとに現地の人に思いを馳せます。1ヶ月後には、授業や掲示によりタオルの寄附を全学的に呼びかけをし集めました。このと

きのタオルは、学生や教職員、同窓会の方々から寄附して頂いたものです。タオルを入れた段ボールで学用車のワゴン車が一杯になるほどでした。また、11月には、丸森町で人間発達学科の保育士養成課程の学生数名が、子どもたちの遊び相手のボランティア活動をしてきました。本学では、複数の資格養成に関わっています。遊びのレパートリー、時間配分、あっという間に子どもたちを囲み、子どもたちも私たちも楽しい時間を過ごしました。お母さん方から、「もっと他の人にも声をかけてくるから」と。このときの学生の姿には、「やっぱり、専門だよねえ」と感心させられました。

今回は、災害時のボランティア活動を紹介しましたが、この他にもノートルダム大聖堂の再建のための募金活動やクリスマス献金なども行っています。私たちのこれらの行動は、「奉仕の精神」「人間の理解と援助」という本学のミッションの一部だと思っています。困っている人がいれば自ら行動を起こし、側に寄り添えるような活動を学生はもちろんのこと同窓会の皆様のお力添えも頂きながら今後も行っていきたいと思っています。



カトリック研究所 第33回公開講座

(場所：仙台白百合女子大学 1号館 2階 123室)

演 題：「途上国の開発と環境：ラウダート・シとSDGsを
実際に」

講 師：ブテンカラム ジョンジョセフ 氏 (上智大学教授)

日 時：2020年7月18日(土) 13:30～15:30

申込方法：下記までお申し込み下さい。

カトリック研究所 2020年度 第1回研究会

(場所：仙台白百合女子大学 1号館 2階 123室)

演 題：「教皇フランシスコの掲げて立つ軸足が何か、その言動
の源泉を探る」

講 師：森 一弘 司教 (真生会館理事長)

日 時：2020年6月13日(土) 13:30～15:30

申 込：不要

加藤一二三客員教授講演会

2020年9月26日(土) 13:30～15:30に加藤一二三客員教授の講演会を開催いたします。

詳細については本学HPにてお知らせいたします。



学都仙台コンソーシアム サテライトキャンパス講座

(場所：仙台市市民活動サポートセンター) 要申込み

演 題：「植木等と高度成長期～僕にとってのヒーローは
ドリフターズだったけれども～」

講 師：大久保 剛 (健康栄養学科准教授)

日 時：7月11日(土) 10:30～12:00

演 題：「フランクルとキリスト教」

講 師：加藤 美紀 (カトリック研究所所長)

日 時：9月19日(土) 10:30～12:00

演 題：「心イキイキからだ元気に～中高年からの健康づくり～」

講 師：佐野 裕子 (人間発達学科特任教授)

日 時：10月3日(土) 13:00～14:30

演 題：「説得の心理学 一人が動かされるメカニズム～」

講 師：結城 裕也 (心理福祉学科講師)

日 時：10月10日(土) 13:00～14:30

演 題：「落語、演劇、好奇心～面白って何だろう！

僕が大学時代に下北沢で考えたこと～」

講 師：大久保 剛 (健康栄養学科准教授)

日 時：12月5日(土) 10:30～12:00



みやぎ県民大学講座

(会場：仙台白百合女子大学) 要申込み

演 題：「親子でチャレンジ ロボット&AIプログラミング教室」(全3回)

講 師：熊谷 健二 (グローバル・スタディーズ学科准教授)

日 時：第1回 9月26日(土) 9:30～12:00

クルマ型ロボットプログラミング

第2回 10月3日(土) 9:30～12:00

ドローンプログラミング

第3回 10月10日(土) 9:30～12:00

AIプログラミング

申込締切：9月11日(金)

対 象：小学校4、5、6年生の親子でお申込みください。

定 員：親子5組(先着)

講座の申込み・問い合わせ先

仙台白百合女子大学図書館・地域貢献研究センター・カトリック研究所

〒981-3107 仙台市泉区本町6-1

【TEL】022(374)5090 【FAX】022(374)4577 【E-mail】event@sendai-shirayuri.ac.jp

※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号をご記入の上、はがき・FAXまたはEメールでお申し込みください。

※講座は全て無料です。

ホームカミング「バザー」

家政科15回生 佐々木 和子

毎年10月に開催される白百合祭、ここ数年足を運んでいます。

学内を歩いていると、不思議と気持ちが学生に戻ります。白百合祭に訪れたら必ず立ち寄る場所が、同窓会事務局が主催するバザー会場です。

同窓生や大学関係者に声掛けして品物を集め、会場をアットホームな雰囲気を作っています。

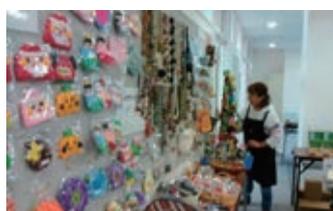
会場では、衣類・食器・手作り品・食品等様々な品物が沢山並べられていて、品物をゆっくりと見たり、会場

で居合わせた先生方や同窓生と会話を楽しむ交流の場にもなっています。

介護・子育て・自身の体調の変化等に追われる年代ですが、皆様との何気ない会話で励ましや元気をいただけます。

同窓生の皆様も一度足を運んでホームカミングしませんか。

新しい出会いがあるかもしれません。



同窓会事務局では、通年、バザー品を募集しております。お家で不用になっている品（食器類、タオル、衣類など）がありましたらぜひご協力お願い致します。【連絡先】 仙台白百合女子大学同窓会事務局 ☎ 022(372)3595

「古稀の会」への余韻

家政科2回生 木村 恵子

平成最後の夏、記録的な猛暑の中、私達2回生有志20余名にて「古稀の会」を取行致しました。

折しも創立五十周年の同窓会の三週間後、7月1日（日）2日（月）の行程でした。

作並温泉ホテル「一の坊」に宿泊後、翌日は元寺小路教会に於て「感謝と祈りの集い」を開催しました。炎天下の中を恩師 高橋伸子先生をお誘いし、祝意を受け同席頂きました10年前「還暦の会」以来の教会での再会でしたが、聖堂の中は変わらぬまま、十字架とカサブランカが、静謐に迎えてくれました。ニコ神父様より、祝福を受けた後、物故者の追悼と感謝の祈りを捧げました。

懐かしく安らぎの空間に身をゆだね、心地良く、空白の刻を瞬時に溶かしてくれました。同期の学友達との再会により、青春時代にタイムスリップし、今は昔、白百合生としての醍醐味を満喫しました。神父様、恩師と共に心をひとつに、参集の皆様と聖歌「み母マリア」より校歌まで一気に歌いあげ、美しいハーモニーを聖堂に響かせました。酔いしれ高揚し、「聖歌隊」になりきりました。

圧巻の思い出として、時代は移り令和の今も心の奥深くで、リフレインします。

学びを共にした友は、貴重な宝「一生もの」半世紀前をふりかえり、本学に学ぶ機会を授けて、支えてくれた父母・恩師・学友達へ今更ながら深く感謝を致します。

「運と縁、古稀の先へと朽ちてゆく」 恵子

70才を越え、人生のロスタイムをプラス指向で乗りきり、福音を告げる種をまく人へスタートしましょう。祈りましょう。

「神様の御加護と恩寵を受けながら」

「喜寿の会」まで、ごきげんよう!!



2019年度 入会式

今年は、新型コロナウイルスの影響により、毎年行われている同窓会入会式を行う事は出来ませんでした。

卒業生219名には、同窓会より記念品を贈りました。

大学生活で学んだ多くの事を原動力に、益々のご活躍とご多幸を心よりお祈りいたします。



年会費 ご協力ありがとうございました

2019年（令和元年度）年会費

家政科 1回生	小野 慶子	家政科 2回生	蘭 牧 枝	家政科 8回生	高橋 千恵子
〃	渡辺 一三	〃	佐々木 京子	〃	佐々木 千栄子
〃	渡辺 博子	〃	笹嶋 かほる	家政科 9回生	松岡 裕子
〃	中谷 和子	家政科 3回生	小野 麗子	家政科11回生	白岩 幸江
〃	工藤 美子	〃	斎藤 千寿子	家政科13回生	佐々木 陸奥
〃	小林 明子	〃	阿部 美恵子	〃	田中 隆子
〃	鈴木 房子	〃	木村 恵美子	〃	加藤 亮子
〃	服部 きみ	〃	小野 和子	家政科14回生	村上 恵久子
〃	菅原 邦子	〃	三浦 ひさえ	家政科16回生	白鳥 マリ
〃	相澤 孝子	家政科 4回生	金刺 要子	家政科19回生	溝口 美紀
〃	長 礼子	家政科 5回生	塚本 良子	家政科20回生	柴田 順子
〃	大塚 洋子	〃	赤間 和嘉子	家政科21回生	道源 亜紀子
〃	新木 和美	家政科 6回生	餅 由美子	英語科 1回生	高野 嘉奈子
〃	伊藤 陽子	〃	木幡 文子	英語科 2回生	石亀 里佳
〃	木村 良子	〃	渡部 裕子	英語科 4回生	平井 知子
家政科 2回生	大畑 みち子	〃	東海林 育子	女子大学生生活福祉 8回生	古川 知子
〃	柴田 勢津子	〃	藤井 恵美		
〃	裨田 久美子	家政科 8回生	齋藤 章恵		
〃	千葉 洋子	〃	府中 百合子		

(2020年2月末現在)

訃 報

謹んでお悔やみ申し上げます。

回生 科 組 名 前

〔短大〕 3 家政 B 斎藤 千寿子 (2020.2.14)

2019年11月6日（水）本学講堂にて追悼の祈りの集いが行われました。

ご逝去なされた方の情報がお分かりになりましたら、事務局までお知らせ下さいますようお願いいたします。

年会費お支払のお願い

卒業時に納入していただきました終身会費は、通信費等に使用されておりましたが、諸般の値上がり等により、60才以上の方に年間2,000円の会費のご協力をお願いしております。

尚、60歳をお迎えにならなくても、ご賛同を頂けます方はご協力よろしくをお願いいたします。

会費は、下記の口座へお振込下さるようお願いいたします。

記

●ゆうちょ銀行 02280-2-137248

●加入者名 仙台白百合女子大学同窓会

送金なさる時、回生も書いてください。(封筒の名前の下に書いてあります。)(例 家政科 1回生)

●年会費 2,000円 振り込み手数料はご負担をお願いいたします。

昨年度ご協力いただいた皆様方に、深くお礼申し上げます

2019年度 会計報告

2019年度 決算報告

項目	取入	支出	備考
2018年度 繰越金	18,344,346	0	定期預金・普通預金を含む
2019年度 終身会費	3,285,000	0	女子大学21回生(219名)
年会費	256,000	0	通信費等
利息	528	0	預金利息(定期・普通)
特別収入	0	0	
入会式	0	0	卒業記念品等
会議費	0	30,228	幹事会・役員会等
総会費	378,290	1,211,960	講師謝礼・会場費・飲み物代等
会報費	0	1,037,016	会報印刷・郵送料等
慶弔費	0	34,520	花代(入学式)その他
事務費	0	999,659	電話料・文具・パート代等
特別事業費	0	10,000	ホームカミング・大学祭広告等
予備費	0	0	その他
合計	22,264,164	3,323,383	

2020年3月31日次年度繰越金 18,940,781

2020年度 予算(案)

項目	取入	支出	備考
繰越金	18,940,781	0	定期預金・普通預金を含む
終身会費	2,805,000	0	女子大学22回生(191名)
年会費	150,000	0	通信費等
利息	528	0	預金利息(定期・普通)
特別収入	0	0	
入会式	0	200,000	卒業記念品等
会議費	0	50,000	幹事会・役員会等
総会費	400,000	800,000	講師謝礼・会場費・飲み物代等
会報費	0	1,200,000	会報印刷・郵送料等
慶弔費	0	100,000	花代(入学式・卒業式)その他
事務費	0	1,300,000	電話料・文具・パート代等
特別事業費	0	50,000	ホームカミング・大学祭広告等
予備費	0	400,000	記念品等
合計	22,296,309	4,100,000	

差引次年度繰越予定額 18,196,309

新幹事紹介

仙台白百合女子大学 人間学部21回生

人間発達学科 子ども発達専攻

A 浅野 亜実／稲妻穂乃佳

B 寺島 真莉／前田 絢女

心理福祉学科

木村 成美／高山 久美

健康栄養学科 管理栄養専攻

A 佐々木 椋理／末永 美聖

B 高橋 美咲／若生伊万里

グローバル・スタディーズ学科

A 川俣かおり／永澤 瑛

B 佐藤寿々花／新谷真莉瑛

人 事

〈退職〉

健康栄養学科研究室

助手 笹山 由貴
(2019.6.30)

健康栄養学科

特任教授 菱沼 宏哉
(2019.7.15)

心理福祉学科

助教 嘉村 藍
(2019.9.30)

入試広報課

石川 琴巳
(2020.2.29)

人間発達学科

教授 氏家 靖浩
(2020.3.31)

教授 横尾 元意
(2020.3.31)

准教授 上岡 紀美
(2020.3.31)

講師 大木 葉子
(2020.3.31)

心理福祉学科

教授 高橋 泉
(2020.3.31)

グローバル・スタディーズ学科

教授 横石多希子
(2020.3.31)

事務局長

芳賀 茂
(2020.3.31)

人間発達学科研究室

川田 夕子
(2020.3.31)

教務課

柳 愛子
(2020.3.31)

〈新任〉2020年4月1日付

人間発達学科

特任教授 志賀 琢

教授 三浦 主博

心理福祉学科

特任教授 増田 幹司

健康栄養学科

特任教授 谷津 壽郎

准教授 相澤恵美子

グローバル・スタディーズ学科

特任教授 高橋 満

講師

セバステアン マスロー

事務局長

志田 昌幸

人間発達学科研究室

佐藤 優香

教務課

若林 雅子

同窓会事務局からのお知らせ

同窓会事務局では、大学より提供された卒業生名簿を同窓会会報の発送と幹事へのお知らせのために利用させていただいております。

還暦祝い・25周年の祝い・同期会などの必要と認められる場合のご連絡については、代表者(学年幹事等)の方に、使用目的の誓約書を提出していただくことをお願いし、個人情報については適切に取り扱っております。

住居表示・姓名に変更が生じた場合は、事務局までご連絡ください。その際、下記の事項をお忘れなくご記入の上、電話・ハガキまたはFAXにてお知らせくださいようお願いいたします。

記

- 氏名(現・旧)
- 住所(現・旧)
- 電話番号
- 学科・回生・クラス

【連絡先】

仙台白百合女子大学同窓会事務局
〒981-3107 仙台市泉区本田町6-1
TEL・FAX (022) 372-3595
(毎週木曜日開局)

● 編集者

阿部美恵子(家政科 3回生) 塚本 良子(家政科 5回生)
斉藤 礼子(家政科15回生) 西條るり子(家政科15回生)